

野菜の生育状況及び価格見通し（平成27年2月）について
（東京都中央卸売市場における主産県及び卸売会社からの聞き取りによる）

（総論）

品 目	現 在 の 生 育 状 況
根 菜 類 (だいこん、にんじん)	生育は、概ね順調。
葉 茎 菜 類 (はくさい、キャベツ等)	生育は、概ね順調。
果 菜 類 (きゅうり、なす等)	生育は、概ね順調。
土 物 類 (ばれいしょ、さといも、 たまねぎ)	収量は、概ね平年並。 ばれいしょの生育は、概ね順調。

（各論）

品 目	主 産 県 (※ ()書きは 昨年2月の入荷 シェア。)	今 後 の 生 育 及 び 出 荷 見 通 し	価 格 見 通 し (平年比)	
			2 月 前 半	2 月 後 半
だ い こ ん	神奈川(56%) 千 葉(28%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
に ん じ ん	千 葉(67%) 鹿 児 島(10%)	・主産地で生育期の適度な降雨等により、肥大が進んでいたことから、 <u>出荷数量が平年を上回る</u> ため、 <u>価格は平年を下回る</u> 見込み。	↘	↘
は く さ い	茨 城(54%) 兵 庫(21%)	・主産地で生育期の適度な降雨等により、肥大が進んでいたことから、 <u>出荷数量が平年を上回る</u> ため、 <u>価格は平年を下回る</u> 見込み。	↘	↘

キャベツ	愛知(59%) 千葉(21%)	・主産地において、昨年10月の台風18号及びその後の曇雨天で、根の張りが弱く、12月以降の低温により生育が遅れ、やや小玉傾向となっているものの、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
ほうれんそう	茨城(28%) 群馬(21%)	・群馬県において、昨年2月の大雪による栽培用ハウスの倒壊により作付が減少しており、 <u>出荷数量が平年をやや下回るもの</u> の、 <u>価格は概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
ねぎ	千葉(41%) 埼玉(22%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
レタス	静岡(33%) 香川(12%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
きゅうり	宮崎(31%) 千葉(19%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
なす	高知(62%) 福岡(19%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
トマト	熊本(38%) 栃木(17%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
ピーマン	宮崎(40%) 高知(18%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→

ばれいしょ	北海道(60%) 鹿児島(24%)	・北海道において、出荷ペースが進んだことから、貯蔵ものの残量が平年並となっていること、九州産地にあつては生育が概ね順調であることから、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並になる見込み。</u>	→	→
さといも	埼玉(38%) 千葉(33%)	・主産地の収量は概ね平年並であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並になる見込み。</u>	→	→
たまねぎ	北海道(74%) 静岡(15%)	・収量は概ね平年並であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並になる見込み。</u>	→	→